



国際ロータリー第2790地区  
The Rotary Club of Yachimata  
八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimatarc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール  
毎週水曜日 12:30~13:30  
電話 043 - 443 - 3021  
FAX 043 - 443 - 7221  
創立 1966年(昭和41年)5月22日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長：シェカール・メータ  
Calcutta-Mahanagar RC (インド)

会長 笹川 英一 ・ 会長エレクト 竹村 信彦 ・ 副会長 小久保 和子 ・ 幹事 小久保 和子

第56巻 第18号 通巻 第2635号 2022. 4. 20発行

第2634回 2022年4月13日例会報告

【出席報告】

SAA 林 政男

【会長挨拶】

会長 笹川 英一

例会	出席計算会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正出席率%
4/13	24	19	5	79.17		
3/30	24	17	7	70.83	3	86.96
会員総数 25名 ( 名誉会員 3名 ・ 出席免除会員 3名 ) 通算出席率 91.40% 3/30メイクアップ3名・高橋会員、木村会員、川崎会員(理事会)						



先週のお客様で俳人の行方克己先生よりご自分の著書を5冊寄贈して頂きました。皆さん是非お読みになってください、小説家の志茂田景樹を思わせる風貌でレインボーヘッドが印象的でした。お話ももちろんもっと時間が欲しいと思いました。

ウクライナとトンガの募金ですが、皆さんのおかげをもちまして5万円ほど集めることが出来ました。これに国際奉仕の予算と予備費を併せまして10万円を地区へ送金致しました。ご協力ありがとうございました。今日は以上になります。

点 鐘 会長 笹川 英一  
ソング 手に手つないで  
お客様 八街市保護司  
木嶋 由美様

米山奨学生  
ドチャン ティトウイ様

【ニコニコボックス】

◇奥様誕生日・木村 利晴会員

【幹事報告】

幹事 小久保 和子

◎インターアクト合同会議のご案内  
日時：2022年5月17日(火) 15時~16時  
場所：千葉市民会館 第3会議室

◎基盤向上セミナーのDVDが届きました  
視聴ご希望の方は事務局まで

## 【RLIセミナー終了報告】



RLIパートⅠⅡⅢ終了認定書とバッジ  
小久保 和子幹事

## 【米山奨学生】ドチャン ティトウイ様



皆さまはじめまして！私は秀明大学のドチャン ティトウイと申します。名前はちょっと長いのでニックネームはチャンです。ベトナムから参りました。2018年日本に来ました。4年間ぐらい日本に住んでいます。年齢は22歳です。今、秀明大学で総合経営を学んでいます。コロナの影響で入学してからずっとオンラインで授業を受けました。周りの人と出会ったり、コミュニケーションを取ったりするチャンスが全然ないので日本語がなかなかうまく話せないんです。私は初対面の人とすぐ仲良くなれることで今日皆さんとお会いできてすごく嬉しかったです。多くの偉い人たちに会うのは今日初めてです。人の前で話すのが苦手なのですごく緊張しました。言葉や発音などを間違ったりしたことが多いと思います。みなさんが応援してくれて嬉しかったです。皆様とたくさんお話ができると良いと思います。今日はすごく楽しかったです。これからもよろしくお願い致します。

## 【卓 話】 八街市保護司 木嶋 由美様



こんにちは。木嶋由美と申します。今日は「小出義雄杯八街落花生マラソン大会」についてロータリー会員の皆様にお話しさせていただく機会を頂きありがとうございます。皆さんは何故八街市で開催するマラソン大会に小出義雄監督の名前を使うのだろう、と不思議に思われると思います。これからその訳をお話しさせていただきます。6年前私が偶然、電車で小出監督をお見掛けして「ファンです！」と声をかけたことが始まりでした。「どこまで行くの？隣に座りなさい。」と言われ佐倉から錦糸町までの車内で監督の人生のテーマである「夢の実現」Qちゃんや有森裕子さんにオリンピックでメダルを取らせるまでの苦労話などを面白く聞かせてくれました。有森裕子さんがアトランタオリンピックで銅メダルを取った時に「自分で自分をほめてあげたい。」とコメントしたのは有名な話ですが、この時監督は「ナヌッ!？」と思ったそうです。前回バルセロナで銀メダルに輝いた後は怪我などもありマラソンは止めるつもりだったのですが、アトランタ大会の2年前に「もう一度オリンピックの舞台に立ちたい。」と監督を頼ってきました。それからまた苦しい練習が始まったのですが同室の選手が「監督、有森さん夜泣いています。」と言います。東京オリンピックのメダリスト円谷幸吉選手が自ら命を絶ったようにメダルを取った次のオリンピック出場は選手にとって途方もない重圧がかかるそうです。事故が起きる事の無いように監督は有森さんの部屋の前で一晩中コーチと碁を打ったりして彼女を細心の注意を払って見張ったそうです。そこでQちゃんにはインタビューの答え方から「ハイQちゃんゴールしました。インタビューでは何と

「どうなの？」「監督のおかげです！」と徹底して教えた、と言っておられました。私の父は戦後柔道を通してこの町の青少年育成に関わり八街町に八街少年院ができた時、八街保護司会を結成し会長を務めました。そんな父の背中を見て育ったものですから自然と私も保護司ボランティアをするようになりました。この「夢の実現」の話をお八街少年院の子供たちに是非とも聞かせてあげたい。と強く思ったのです。幸いな事に山武農業高陸上部で監督と合宿した保護司仲間がおり山武農高時代の監督は、一駅前で電車を降りて学校まで走って登校し、また千葉県代表として全国高校駅伝大会の都大路を走られたという話を彼から聞きました。そして、その仲立ちでご自宅を訪問してお話することができるようになりました。「私は 刑務所とかそういうところで講演したことはないんだ。」と仰る監督を1年以上口説き続けて、やっと少年院での講演会が実現することになりましたが「実は保護司会にお金無いんです。」は最後に小さい声で言いました。「そんなものいらないよ。こちらが少年達に学ばせて貰うのだから。」と。講演の後の懇親会にも参加して下さり、色紙を手にと並ぶ保護司さん達にも嫌な顔ひとつせずサインしてくれました。用意した「お車代」さえも「子供たちの矯正教育に使って下さい。」と寄付してゆかれました。成田八街地区保護司会は成田市、八街市、富里市、酒々井町で構成されています。会全体では八街少年院の観桜会、盆踊り会、運動会、収穫祭、に参加して少年達と楽しい時間を過ごします。個人では「刑期を残して早めに施設を出た方、執行猶予付き判決を受けた方などを担当し彼らの社会復帰に寄り添い応援します。小出監督のお人柄に感激した私たちはその後もしょっちゅうお話をしにお邪魔しました。そんなある日「八街ではどんなマラソン大会をしているの?」「参加費は200円、参加賞はボールペン1本、記録は手動のストップウォッチでとり、ゴールに雪崩れ込んできたランナーに役員が目視で順位をつける、だからよくランナーと順位付けでもめるんですよ。」「そんなチップも使わないようなままとみたいな大会はダメだよ。応援してあげるから全国からランナーが走りに来るような大会をなささい。町興しにもなるんだよ。」と言われ「でも監督、八街には監督に支払える予算ないですよ。」「お金なんていらないよ。私の名前を冠につければ全国から

ランナーが集まりやすいだろう。」保護司仲間の山本義一県議に相談して、そして監督が町興しのマラソン大会を北村市長に説明してくれました。こうした経緯で「小出義雄杯八街落花生マラソン大会」は誕生しました。残念ながら中止になってしまいましたが、第一回大会は1231名の参加が予定されて北は青森から西は愛知兵庫県に至る広範囲にわたっておりました。北村市長のお力で鈴木大地スポーツ庁長官もスターターとして参加して下さることになっていました。今年度の開催スケジュールとしては、5月上旬から7月末まで1200人の募集を予定しています。大会の運営に伴うボランティアの募集は150人程度で時期はランナー募集と同じになります。企業等からの協賛金につきましては、5月上旬から7月末までの募集とし360万円程度を大会予算として予定しています。協賛いただいた特典としては協賛金額に応じたサイズの広告等をA4版の大会プログラムに白黒刷りで掲載します。小出義雄杯八街落花生マラソン大会は10月23日に開催します。皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い致します。最後にこのエピソードを聞いてください。監督のご遺体の前で長女の由子さんが「順天堂病院のICUで何が飲みたい?って聞いたら八街生姜ジンジャーエールっていったのよ!」今でも必ず八街生姜ジンジャーエールは監督の墓前にお供えています。本日はありがとうございました。



## 【会員卓話】

## 井岡 哲也会員



最近の金融情勢についてお話をさせていただきます。お配りした「ちば経済季報」をご覧ください。概況として、「県内景気は持ち直しの動きが続いている」と書かれています。この調査は1/27時点のものですが、千葉県内の景気は全体では持ち直し、業種別に見ると、製造業では半導体不足などの供給制約やコスト高の影響も見られますが、総じて見れば世界貿易回復などに支えられ改善基調が続いています。非製造業も、対面サービス業種である外食・宿泊などの業績が年末にかけて回復しています。

個人消費についても、人流が活発化して、外食や観光などの対面サービス業を中心に年末にかけて回復が進んでいます。ただ、この後2月にロシアの問題が起きて、コロナもまた感染拡大があり、更に米国では利上げが進められています。足許の経済状況としては、大きな材料としては、やはりコロナとウクライナ情勢。そして米国のインフレ懸念と、そのインフレを退治するために米国が表明している今後の利上げに目を向ける必要があります。

今日の新聞にも出ていましたが、3月の米国の消費者物価指数は前年同月と比べて+8.5%も上昇しました。米国のFRBは、物価上昇率を押さえるために、先月から利上げを始めています。日本では、昨年からの原油とか鉄や金属などの原材料や、木材などの建築資材が軒並み高くなっていましたが、これにロシアの問題が加わって、原油や天然ガスなどのエネルギー価格は更に上がりました。原材料価格はなかなか落ちてくる兆しが見えませんが、食料品でも、パンやお菓子、小麦粉など値上げされるものが出てきている状況です。日本でも物価が徐々に上がっていくことが想定されます。

先日の新聞に「スクリューフレーション」という言葉が載っていました。スクリューフレーションとは、物価が上がるインフレーションという言葉と、スクリュウイングという単語を合わせた言葉だそうです。スクリュウイングとは、いわゆる中間層が徐々に貧しくなっていくことを意味するそうですが、いまの日本は、原油や食料品の価格上昇の影響が家計にも広がってきていて、一方で入ってくる給与収入は殆ど増えていない状況なので、このスクリューフレーションが深刻化しかねない状況という見方があります。いろいろな生活必需品の価格上昇は既に始まっていて、更に原油などのエネルギー価格の高騰は、我々の電気代などの光熱費に遅れて波及してくるので、当面は家計を圧迫していくことが想定されます。そういった光熱費や生活必需品の値上がりは、年収が少ない層ほど負担が大きい。これが現状の懸念材料だと思います。

日本経済は長い間、物価が上がらないデフレ基調が続いてきましたが、ここへきて日本にもインフレ懸念が出てきています。インフレの悪い影響というのは、インフレが進むと預金の価値が相対的に目減りするということが考えられます。個人でできるインフレ対策としては、金融資産のうちの一定割合を投資信託や株で運用することも効果があると言われています。一度、ご自身の資産配分がどうなっているか確認されることをおすすめします。いずれにしても、今年は物価が上がることは避けられないと思いますが、頼みはコロナで滞留しているお金による個人消費の回復と、政府の経済対策だと思います。早くコロナとウクライナ情勢が落ち着いて、景気が上向くことを切に願っているところです。

私の卓話は以上となります。ありがとうございました。

八街RC 5月例会スケジュール	
5月 4日(水)	休 会
5月11日(水)	理事会・通常例会
5月18日(水)	通常例会
5月21日(土)	親睦旅行
5月25日(水)	休 会 (親睦旅行振替)